

STEP  
3

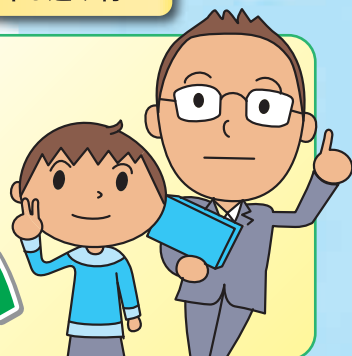
一般向けプログラム

参加費無料

〈定員〉150名  
※事前申し込み制



# 次世代につなぐ 防災&減災フォーラム



日時 2020年 1月12日(日)  
12:30 開場 13:00 開演  
(16:20 終了予定)

会場 **ハグミュージアム** (大阪ガスグループ)  
5階ハグホール  
大阪市西区千代崎3丁目南2番59号  
(京セラドーム大阪前)

豪雨、地震、台風など近年多発する自然災害にどう備えるべきかなのか一。  
フォーラムでは過去の災害の記憶や記録から学ぶ「備え」について考えるとともに、学校や地域、企業など多様な主体が協力して取り組むこれからの「防災教育」の在り方を話し合います。ぜひご参加ください。



## 第1部 防災キッズ育成サポートプロジェクト 体験報告会

今年の10月と11月に行われた、STEP1〈防災落語&「防災お守り袋を作ろう!」〉とSTEP2〈体験学習ツアー〜震災の記憶から学ぶ〉の内容を報告します。

## 第2部 講演

### 特別講演「生命を守る天気情報(仮)」

講師：正木 明氏 気象予報士(一期生)・防災士

### 基調講演

### 「平成の災害に学ぶ災害への備え(仮)」

講師：矢守 克也氏 京都大学 防災研究所教授  
(防災心理学・社会心理学)



正木 明氏 気象予報士(一期生)・防災士

まさき・あきら 1961年兵庫県生まれ。早稲田大学卒業。90年より朝日放送の朝の情報番組で天気予報を担当。94年に第一期生として気象予報士試験に合格し、テレビ・ラジオで活躍。防災士の知識も活かした情報発信や、気象・防災に関する講演なども行う。2019年、より多くの人に役に立つ情報を発信しようと、気候変動・環境・気象・災害…などの情報発信サイトを立上げる。

## 第3部 企業における防災教育

### 「考え・学ぶ! “住まいと暮らしの防災力”」

講師：東田 豊彦氏 積水ハウス

### 「防災プログラム『考える防災教室』」

講師：船溪 俊輔氏 大阪ガス

## 第4部 トークショー「過去から学ぶ防災・減災、共生社会における防災・減災」

〈出演〉：正木 明氏、矢守 克也氏、  
下間 都代子氏 フリーアナウンサー  
NPO 遠野まごころネット関西同窓会幹事



矢守 克也氏 京都大学 防災研究所教授  
(防災心理学・社会心理学)

やもり・かつや 大阪大学大学院人間科学研究科博士課程単位取得退学。人と防災未来センター上級研究員。防災ゲーム「クロスロード」を開発。内閣府「避難所の確保と質の向上に関する検討会」座長。著書に「現場でつくる減災学」(新曜社)、「被災地デイズ：時代QUEST-災害編-」(弘文堂)など多数。

## 防災&減災フォーラム申し込み方法

ハガキかFAX(裏面申込用紙)またはEメールに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥参加人数を明記のうえ下記までお送りください。WEBでも申し込みを受け付けております。「防災キッズ育成サポートプロジェクト」で検索。または、下記URLまで。抽選のうえ、当選者に案内状をお送りいたします。

ハガキ 〒556-8666(住所不要) 産経新聞開発 「防災フォーラム」係

FAX 06・6633・2709

※FAXまたはEメールの場合は、件名に「防災フォーラム」とご記入ください。

Eメール bousai@esankei.com

URL <https://www.esankei.com/event/seminar/bousai/>

締め切り 12月25日(水)必着

## お問い合わせ

TEL 06・6633・6804

(月～金 9:30～17:30/土・日・祝休み)

※応募者の個人情報は、案内状の発送と事務局からの連絡のみに使用いたします。

主催：『震災の経験を次世代に』実行委員会(産経新聞社、積水ハウス、大阪ガス)

〈裏面もご覧ください〉

2019 防災キッズ育成サポートプロジェクト

STEP  
3

親子向けプログラム

次世代につなぐ 防災&減災フォーラム

# 防災クッキング

参加費  
無料

〈定員〉60名  
※事前申し込み制

ご参加いただいた方に  
もれなく **大阪ラーメン**  
をプレゼント!

産経新聞社と  
エースコックが  
共同開発!



※お1人様1個

日時

2020年 **1月12日** (日)  
10:00 開館・受付開始  
10:20 開演 (12:20 終了予定)

会場

**ハグミュージアム** (大阪ガスグループ)  
4階キッチンスタジオ  
大阪市西区千代崎3丁目南2番59号  
(京セラドーム大阪前)

〈参加対象〉小学生および中学生 ※小学生の参加者は保護者1名(父母等)同伴

災害の時に、水を使わずに作る!  
**サバイバル鍋**



スケジュール

- 10:00 ハグミュージアム開館～受付開始
- 10:20 防災クッキングのポイントについて  
説明:大阪ガス 船溪俊輔氏
- 10:50 調理開始

防災クッキングメニュー  
○鍋で炊くごはん ○フルーツグラノーラ  
○サバイバル鍋 (※ニューイヤーバージョン)

- 11:40 試食
- 12:10 後片付け・アンケート記入
- 12:20 終了



**フルーツグラノーラ**



※写真はイメージです

## 防災クッキング申し込み方法

ハガキかFAX(下記申込用紙)またはEメールに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥参加人数(大人・子供)を明記のうえ下記までお送りください。WEBでも申し込みを受け付けております。「防災キッズ育成サポートプロジェクト」で検索。または、下記URLまで。抽選のうえ、当選者に案内状をお送りいたします。

**ハガキ** 〒556-8666(住所不要)産経新聞開発 「防災クッキング」係

**FAX** 06-6633-2709

**Eメール** bousai@esankei.com ※FAXまたはEメールの場合は、件名に「防災クッキング」とご記入ください。

**URL** <https://www.esankei.com/event/seminar/bousai/>

**締め切り** 12月25日(水)必着

■お問い合わせ

**Tel.06-6633-6804**

(月～金 9:30～17:30/土・日・祝休み)

※応募者の個人情報は、案内状の発送と事務局からの連絡のみに使用いたします。

主催：『震災の経験を次世代に』実行委員会(産経新聞社、積水ハウス、大阪ガス)

## FAX申し込み用紙

参加を希望するイベントに ✓

- 防災・減災フォーラム(一般向け)
- 防災クッキング(親子向け)

宛先 06-6633-2709

本申し込み書に必要事項をご記入の上、FAX送信してください。

〈申し込み締め切り 12月25日(水)〉

ふりがな				大人	人
氏名	年齢	歳	参加人数	子供	人
住所 〒			電話番号		